

町政を問う!

一般質問 10議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

大賀 広史 議員

1. 教育行政について
2. 鳩山町の公共交通について
3. 「宇宙の魅力を発信するまち」について

小鷹 房義 議員

1. 災害時の飲料水の確保について
2. 遊休農地における固定資産税の増税について
3. 入西赤沼線の延伸について

根岸富一郎 議員

1. 来年度予算要望について
2. 町水道事業の黒字化について
3. 町の臨時職員の処遇改善について
4. 公契約条例の進捗について

田中 種夫 議員

1. 「こども110番の家」について

森 利夫 議員

1. 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定について
2. 鳩山町戦没者追悼式等の式典について
3. 健康診断について

小川 唯一 議員

1. 教育行政について
2. 町が実施している事業について

石井 徹 議員

1. 町の活性化策について
2. 教育と町の活性化について

中山 明美 議員

1. 地方創生加速化交付金について
2. 糖尿病重症化予防の取り組みについて
3. 高齢者の交通安全について

石井 計次 議員

1. 農業政策について
2. 町の特産品開発について
3. 町の活性化策について
4. 道路行政について

小峰 文夫 議員

1. 全日本プロレス「まちおこしスペシャル」チャリティー鳩山大会について
2. 各地区の集会場について
3. 違反建築について

教育行政

ネット社会の道徳教育を

スマホのルールなど検討していく

大賀
広史
議員



問 鳩山町の公共交通
新設予定の町営路線バスのルートや期間を
確認する。

答 上熊井から高坂駅
西口までの区間を3月末
まで無料で試験運行する
が、住民の知らぬ間に
決まっている感じがする
が、周知について、町は

問 学習支援アドバイ
ザーの導入と放課後学習
支援の実施はどうか。

答 ボランティア活動
アンケートを実施し、意
向を調査してから、学習
支援アドバイザー養成等
については検討したい。
放課後学習支援は、時間
的に難しい現実があり、
土曜日や休日等の学習支
援を研究していく。

問 スマホ等の普及に
より、ネットいじめの防
止策や、ネット社会の道
徳教育が必要だと思いが
教育行政としての見解は、
答 指摘のとおり、懸
念している。生徒の携帯
電話等のルールについて
は、校長会等で検討して
いく。

問 学習支援アドバイ
ザーの導入と放課後学習
支援の実施はどうか。

答 ボランティア活動
アンケートを実施し、意
向を調査してから、学習
支援アドバイザー養成等
については検討したい。
放課後学習支援は、時間
的に難しい現実があり、
土曜日や休日等の学習支
援を研究していく。



宇宙のまちをもっとアピールしよう!

問 小惑星ハトヤママ
チ誕生後、話題が少ない
ようだが、宇宙のまちと
しての来訪者拡大のため
の取組みを伺う。

答 今年の3月に宇宙
コンソーシアムの主催で
公開講座を予定している
また、全国に組織されて
いる宇宙少年団の鳩山分
団結成も考えていきたい。

どう考えているのか。

答 町民に情報を広く
発信し、意見を伺うとい
う点では不十分であった
今後、情報発信に努める
宇宙のまち・はとやま

問 子どもたちの夢づ
くりのため、宇宙学校を
開校する考えは。

答 ふるさと納税寄附
金を原資として考えてい
きたい。

小鷹 房義 議員



災害時利用の井戸水の確保は 災害対策施設整備時に検討

問 災害時の避難所で飲料水の確保ができないか。

答 各学校においてはプールの水を浄化して飲料水にできる。小中4校で500ミリリットルのペットボトル275万本が確保でき、町民一人当たり193本が賄える。

問 町の施設において緊急時に井戸水の整備をしたらどうか。

答 地域防災計画では、井戸や河川等の水を飲用しなければならぬ場合も想定している。現時点においては今後、既存施設の再整備を行う必要が生じた場合、井戸の整備等の検討をする。

問 遊休農地とはどのような農地をさすのか。

答 農地中間管理機構への貸付をせず、自ら耕作を行わない等の農地。

問 農地判定の決定機関は。

答 農業委員会で確認し、委員会の総会で諮り決定する。

問 遊休農地は町内の農地の何割を占めているか。

か。

答 約5パーセント。

問 山林の荒廃が日陰をつくり、農地に影響を及ぼしていると思うが。

答 現状を把握して農業委員会としては、影響のある山林所有者の方と話をさせていただく。

問 遊休農地の税が1.8倍に上がるが、開始はいつか。

答 平成29年1月1日から増税となる。

問 入西赤沼線の延伸の状況は。

答 現段階では構想として位置付けているが、担当課としては関係各課と連携を図って問題を解決していく。



だれでも利用できる
手押し式ポンプ井戸

予算要望

中央公民館にエレベーター設置を 給食センター建設後に予算要望する

根岸富一郎 議員



問 中央公民館の利用で、障がい者や高齢者にとって階段の上り下りは大変だ。エレベーターの設置を。

答 ここ5年間の利用者が31%も減った。エレベーターがなく「場所の変更」をした団体もあるようだ。給食センター建設の後に予算要求したい。

問 今宿コミュニティセンター等でインターネット環境設備の整備が必要ではないか。

答 要望はないが、標準の社会的整備である。

問 あんず試験栽培は、最終的な決断の時ではないか。

答 収穫量の検討、やる気のある農家の育成と営農組合の組織やあんずの樹形を育てて、加工・販売までして、資金もつくりたい。

問 県水の値上げは。

答 今後4年間は値上げなし。その後はハッ場ダムの負担金が振り分けられ、1立方メートル当たり3,807円上がる。

問 町水道事業の赤字

化は、まず、県水の受水量を減じて、自己水を増やすことだが。

答 県は85%以上受水せよと言っているが、改修した浄水場を使い、83%程度に抑えている。老朽化対策も必要で、現金が減る予想だ。

問 町の臨時職員の賃金状況は。

答 最低賃金を考慮し、現在、一時給850円だが、来年度から20〜30円上げる予定だ。

問 通勤手当はないが、近隣を研究し、検討する。

問 公契約条例づくりは進んでいるか。

答 検討部会をつくり、第一歩から検討したい。



エレベーターのない中央公民館

田中 種夫 議員



こども110番の家

引き受け家庭の募集を積極的に

ホームページで募集を検討する

問 設立された目的は何で、いつからか。

答 子供たちを犯罪から守ることが目的で平成16年からスタートした。目的は地域ぐるみで子供たちを守ること。

問 直近の引き受け家庭は通学路区分で世帯数はいか程か。

答 亀井小学校49世帯・今宿小学校112世帯・鳩山小学校155世帯となっている。

問 過去にこの制度が利用されたことはあるか。

答 今年で13年目になるが「嫌がらせ」「連れ去り未遂」など事件性のあるものは報告を受けてないので、利用されたこととは無いと認識している。

問 設立以来、少子高齢化に伴い変化があると思うが、今後変更予定はどうか。

答 委嘱期間は1年間となっており申出がない場合は自動更新となる。現状、年間で減少は1世帯程度となっており、少子高齢化の影響は少ないと考えている。

問 PTAとの関係はどのようになっているか。

答 運営委員会は各学校のPTA正副会長と校長で組織されておりPTA主体の関係と考えられる。

問 定期的な連絡会議は行われているか。

答 毎年1回の開催で決算報告・事業計画などとなっている。

問 引き受け家庭への連絡はどのようになっているか。

答 毎年1回のお礼状の発送で行っている。

問 表示プレートの交換はどうか。

答 学校又は教育委員会へ連絡があれば交換する。



引き受け家庭の表示プレート

戦没者追悼式

追悼式を町が主催で行った経緯は

遺族会が提出した要望書を検討して

戦没者追悼式

問 町が主催で式を行うにあたり課題は。

答 戦没者追悼式を単に行うだけでなく、次世代に平和の大切さを受け継いでもらうためのテーマや内容を考慮した。

問 遺族の高齢化が進む中で、今後の対応は。

答 今後とも平和の集いや戦没者追悼式については、町主催で行う予定である。追悼の方法や内容は時代の流れに合わせて、見直しても良いのではないかと考える。

土砂災害防止法

問 国交省の基礎調査に基づき、県が警戒区域等の指定をするというが、町や地域住民の意見は反映されるのか。

答 法で定める地形の基準により客観的に決めるものであり、意見を申し出ることは難しい。

問 指定をされると、建築物等に規制がかかるのであれば、土地の評価額が下がると思うが。

答 固定資産税が5%〜20%減額される。

健康診断

問 近隣の自治体では、胃力メラ検診に補助金を出しているようだが、町の対応は。

答 胃力メラ検査を選択できる自治体は、来年度から実施の、鶴ヶ島市を含め8市町ある。他の4町では実施していない。当町では、検診費用や個人負担額等を踏まえ予算編成の中で現在検討中である。

問 胃力メラ検査を実施している市町の個人の負担金額は。

答 2500円〜4000円である。



土砂災害特別警戒区域に一部指定された地域

道徳教育

道徳教育の評価は

内申書の資料としない



小川 唯一 議員

問 道徳教育の目的は、道徳的な考え方を持って行動できる児童生徒を育む教育である。

問 現在使用しているのは教科書でなく副読本か。

答 現在の道徳教育に使っているのは、準教科書、副読本、文科省の資料を使っている。

問 私たちの頃と比べ偉人の話が少なくなっていると思うが。

答 総体的に偉人を扱っている割合は減っているかもしれない。

問 鳩山町の道徳教育の特色は。

答 内容については特色を出しにくい。指導の方法としては、お話や、紙芝居や映像を使ったり、ロールプレイング等、多様な方法に取り組んでいる。

問 生徒、児童の違った意見を教師は時間内に指導できるか。

答 違う意見の部分を道徳教育では大切にしている。子供たちが何かを感じてくれればそれで良

い。子供たちに話し合う時間を取ってあげる事が大事。

問 2018年から小学校、2019年から中学校で教科となるが授業時間は増えるのか。

答 授業実数は増えない。

問 内申書に道徳教育はどのように扱われるか。

答 記述式の評価となる。内申書の資料としないことが、前提。

問 どこかの時点で道徳の評価はしないと言う知らせが必要と思うが。

答 重要である。子供達、保護者にしっかりと伝える。



現在使われている副読本

町の活性化

ふるさと納税、今後の町の考えは

町の特産品の活用で産業振興を図る



石井 徹 議員

ふるさと納税について

問 平成28年度現時点での納税状況はどうか。

答 寄付件数124件、金額では288万6千円。

問 平成27年全国一位の都城市の納税額は42億3100万円、全国平均でも9244万円であるが、5千万円の本年度町の予算は達成可能か。

答 5千万円のうち4千万は超小型衛星打ち上げプロジェクトへの支援資金として募集する予定。

問 ふるさと納税は1千万円で初年度の意気込みとして大きく計上した。

問 町から他の自治体へのふるさと納税額は。

答 昨年11月現在、121件、399万円。

問 収入より出て行く額が多い。特産品が少ないわが町の弱みが露呈したが、町長の考えは。

答 ふるさと納税制度にも議論の余地はあるが、特産物が弱いのはその通りで、今後は特産品を活かせるような町にしたい。



ふるさと納税鳩山町1番人気の返礼品 サイボクハム定番品

NTアクティブ化キックオフ事業について

問 当初の予定より事業が遅れているようだが。

答 3カ月程度の遅れが生じているが、何とか今年度中に間に合わせる。

問 旧西友リビング館の取得はいつか。

答 昨年12月。

問 空き家バンクシステムの構築はいつか。

答 今年の秋頃を予定。

学校給食費について

問 少子化対策として近隣自治体で無償化や第3子無償化を実施しているが、どう考えるか。

答 今まで検討していないが、近隣の様子を注視して今後の課題とした



中山 明美 議員

高齢者安全対策

自動ブレーキシステムに補助を

将来の検討課題としたい

問 町内における75歳以上の運転免許証所持者の人数は。

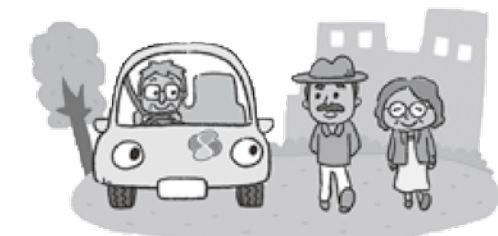
答 844人である。
問 運転免許証の返納者数は。

答 返納者数過去5年間の推移は、平成23年5人、平成24年11人、平成25年23人、平成26年32人、平成27年28人。

問 返納するには、代替の交通手段が必要。デマンド交通の活用を促す必要があるのでは。

答 10月を目途に、公共交通網を再編したい。その際、チラシを全戸配布し、デマンドタクシーへの登録を推進するよう、ご案内をさせていただければと考えている。

問 自動ブレーキが搭載された車の保険料が、2018年から平均で1割ほど割引される見通しとなった。搭載車は事故率が低く、普及も進んだため、損害保険会社が割引を導入する方針を固めたとのこと。自動ブレーキシステムの助成を



高齢者の交通事故を防ごう

答 自動ブレーキシステムなどの運転支援装置が搭載された先進安全自動車（V2X）の普及などが重要な役割を果たすものと考えられるが、助成については現段階では、将来への検討課題にとどめさせていただきたい。自動ブレーキシステムなどの安全装置は、あくまでも運転技術へのサポートをするもので、装置を過信しないよう、まずは安全運転をしていただくことが肝要と考える。



石井 計次 議員

町の特産品

あんずの商品化への道筋は

商品化には多くの課題がある

問 あんずの6次産業化・商品化について心配されている方が多い。試作品は好評と聞けが、商品化へのロードマップがスピードアップできない理由・課題を伺う。

答 営農組合的なもの、その後法人化を目途に進める。

問 長野県ではあんず農家が自ら営農されている。本町の仕組みは農家の方が自ら苗木を植え、管理・収穫する形態ではない。土地を借りボランテアの方が管理・収穫と、複雑な形態にある。このことが課題と考える。

答 「目指せ6次産業化」の取り組みに国の支援窓口もある。あんず開発についてコーディネートを受けた経緯はあるか。

問 コーディネーター的なところに相談はしていない。

答 ご承知のとおり町の税金を投入している。外部の意見を取り入れながら進むべきか否か町は判断すべき時期ではないか。



期待される町の特産品「あんず」（昨年6月の須江地内）

答 町税も投入しているのでチャレンジすればよいと言う問題ではないが、何もしないと町の観光振興の先がない。わかりやすいロードマップの作成に努める。

【要望】

成功していただきたい。しかし、成功への時間が不毛に過ぎるなら外部の意見を取り入れ、どこかで判断して、勇気ある撤退も必要と考える。

小峰 文夫 議員



まちおこし

全日本プロレス鳩山大会開催

「はーとん」も応援

問 平成29年1月28日 鳩山町中央公民館にて、全日本プロレス鳩山大会が行われるがどう思うか。

答 全日本プロレス「まちおこしスペシャル」チャリティー鳩山大会が、2年ぶりに開催されることは大変素晴らしいことと思っている。また、この大会については、チャリティーということでも収益の一部を鳩山町社会福祉協議会に寄附していただけということなので、鳩山町としても後援をしている。

2年前は鳩山町で初の試みということで、心配をしたが、満員盛況のうちにできたことを記憶している。

町外からの来場者も非常に多く、遠い方では関西からもお越しいただき、埼玉県に鳩山町ありという名度アップ



全日本プロレスが鳩山町にやってくる

つながったと思っ

このような大会が再び鳩山町で開催出来ることは大変素晴らしいことだと思っ

問 インターネットで「全日本プロレス鳩山大会」を開くと鳩山町が出てくるが承知しているか。

答 全日本プロレス鳩山大会を、インターネットで検索したら、サブタイトルとして、「鳩山町を進化させちゃうぞ、オイッ!」となっていることから、少子高齢化の真っただ中の鳩山町を元気にしようという「まちおこし」を意識したものと思っ

どうする！？鳩山町議会 議会活性化特別協議会

あなたの声をお聴かせ下さい!! 議会アンケート



- Q1. 町議会に関心がありますか？それはなぜですか？ (YES・NO)
なぜ？
- Q2. 町議会議員の活動に満足していますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？
- Q3. 今の議会を評価しますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？
- Q4. あなたの意見や町民の声が町議会に反映されていると思いますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？
- Q5. 町議会議員に最も期待する役割は？また、どんなことを求めますか？
- Q6. 現在の議員報酬（月額21万円、年額362万円）は適切だと思いますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？

議員が歩いて皆様の声を聴かせていただきます。
(※議会クイズの応募の際、上記アンケートに答えていただくと幸いです)